



【平成30年度第1回即応態勢点検】

平成30年4月20日

自衛隊札幌病院（病院長：上部陸将）は、定期異動後の新体制における情報伝達及び災害派遣部隊の準備手順の点検を目的として、平成30年4月20日（金）「平成30年度第1回即応態勢点検」を実施しました。

「0505頃、道東地区において震度6強の地震発生」の状況付与の下、当直からの電話による非常呼集を開始し、**参集した営内隊員が当直司令の指揮を受け携行資材を集積**するとともに、**呼集により出勤した救護班要員が資材を点検後、配属先部隊である北部方面衛生隊派遣隊の救急車に積載し出発準備を整えました。**

本点検を資とし、事態等発生時における即応態勢を維持するとともに、計画の実効性の更なる向上を図ります。



緊急資材庫から携行資材を搬出



携行資材の集積・点検



副院長による準備状況の確認



北部方面衛生隊長による視察



携行資材を救急車
(北部方面衛生隊派遣隊)に積載



病院長への態勢完了報告